

紡績運転·精紡工程作業: 初級 学科問題

つぎの ぶん で ただしいもの には \bigcirc 、まちがっているもの には \times を つけなさい。 Tsugino bun de tadashiimono niwa \bigcirc 、machigatteirumono niwa \times o tsukenasai.

1) $\stackrel{\scriptscriptstyle h}{\scriptstyle \nu-}\stackrel{\scriptscriptstyle \iota}{\scriptstyle =}\stackrel{\scriptscriptstyle \iota}{\scriptstyle \sim}$ は、 てんねんせんい です。

RAYON wa, TENNENSEN-I desu.

2) めんせんい は、 しょくぶつせんい です。

MENSEN-I wa, SHOKUBUTSUSEN-I desu.

TEXTILE-GENRYO wa, TENNENSEN-I to KAGAKUSEN-I ni wakeraremasu.

- 5) ボビンハンガー は、 そし を ひきのばして ほそくする ぶひんです。

 BOBBIN-HANGER wa, SOSHI o hikinobashite hosokusuru BUHIN desu.
- 6) ぼうせきし は、 みじかい せんい を よりあわせて つくります。 BŌSEKISHI wa, mijikai SEN-I o yoriawasete tsukurimasu.
- 7) そし を ボビン に まいたもの を、 かんし と いいます。 SOSHI o BOBBIN ni maitamono o KANSHI to iimasu.
- 8) せいぼうこうてい の つぎの こうてい は、まきいとこうてい です。 SEIBŌKŌTEI no tsugino KŌTEI wa, MAKIITO-KŌTEI desu.
- 9) きかい から こげくさい におい が している ときは、すぐに とめます。 KIKAI kara kogekusai nioi ga shiteiru tokiwa, suguni tomemasu.
- 10) いと の よりほうこう は、 かならず Zより(ひだりより) です。 ITO no YORI-HŌKŌ wa, kanarazu Z-YORI(HIDARI-YORI) desu.

かいとうらん
KAITŌ RAN
1)
×
2)
\circ
3)
\circ
4)
\circ
5)
×

6)

7)

9)

10)

 \bigcirc

X

 \bigcirc

 \bigcirc

 \times

11) メート	、ルばん	ての	50ばんて	は	100ばんて	よ	り ほそい	いと	です。	11)
MĒTORU-	-BANTE	no 50-	BANTE wa 1	.00-B	ANTE yori	hose	oi ITO des	u.		12)
1 2) きだレ します		しどう	するとき	は、	まわり	の	あんぜん	をな	かくにん	13)

X

 \bigcirc

 \bigcirc

15)

16)

17)

18)

19)

20)

 \times

 \times

 \bigcirc

 \times

KIDAI o shidō surutoki wa, mawari no ANZEN o kakunin shimasu.

13) こうじょう で さぎょう を するとき は、さぎょうに てきした ふく \times KŌJŌ de SAGYŌ o surutoki wa, SAGYŌ ni tekishita FUKU o chakuyō shimasu.

- 14) めんせんい と ポリエステルせんい を まぜてつくった いと は、 こんぼうし です。
 MENSEN-I to *POLYESTER*-SEN-I o mazete tsukutta ITO wa, KONBŌSHI desu.
- 15) リングせいぼうき は、トップローラー の かいてん で、より を かけます。 RING-SEIBŌKI wa, TOP-ROLLER no kaiten de, YORI o kakemasu.
- 16) ポリエステルは、 さいせいせんい です。

 POLYESTER wa, SAISEISEN-I desu.
- 17) せいぼうこうてい で、 みじかい せんい を とりのぞき ます。 SEIBŌ-KŌTEI de, mijikai SEN-I o torinozoki masu.
- 18) こうじょう で さぎょう を するときは、 そうおん が おおきくても みみせん を つけない。

KŌJŌ de SAGYŌ o surutokiwa, SŌ-ON ga ōkikutemo MIMISEN o tsukenai.

- 19) ひんしつかんり とは、 ひんしつ の いじ を はかる こと です。 HINSHITSU-KANRI towa, HINSHITSU no iji o hakaru koto desu.
- 20) しのまき に きず が あっても、 いとぎれ の げんいん には ならない。 SHINO-MAKI ni KIZU ga attemo, ITO-GIRE no gen-in niwa naranai.